

実績と信頼の クレモナ® たたみ糸

高強力で低伸度の特徴を持つ、
合成繊維「ビニロン」の特徴を生かした〈クレモナ〉たたみ糸。
長年の実績を誇る〈クレモナ〉たたみ糸は、
合成繊維たたみ糸で高い信頼を得ているブランドです。



クレモナ® たたみ糸の特長

1. 引っ張り強度が強いクレモナ

高強力合成繊維「ビニロン」を原料にしており、強い引っ張り強度を誇ります。

● 主要合成繊維の乾燥時の引っ張り強度

ビニロニアラメント	6.5~8.2cN/dtex	ポリエステル	4.1~5.7cN/dtex
アクリル	2.2~4.4cN/dtex	ポリプロピレン	4.0~6.6cN/dtex

出典：化学繊維ハンドブック 2020年版
(数字は標準のステابل銘柄でのデータ)

2. 寸法が安定しているクレモナ

「ビニロン」に独自の熱延伸加工を施してあり、荷重をかけても伸びが少なく、寸法安定性に優れています。

● 主なたたみ糸のクリープ率*

	クリープ率	原料素材
〈クレモナ〉V-3	4.0%	ビニロン
他社品1	測定不能	ポリプロピレン
他社品2	5.5%	ポリエステル

測定不能…糸が試験に耐え切れずに切断した。
※クリープ率の測定…クリープ率は79Nにて一時間荷重後の数値。

3. 熱に負けないクレモナ

「ビニロン」の耐熱温度はポリプロピレンの倍以上。糸同士やフォーム・ボード、畳縁や製畳機の摩擦熱にも耐えます。

● 主要合成繊維の軟化温度

ビニロン	220~230℃	ポリエステル	238~240℃
アクリル	190~240℃	ポリプロピレン	140~160℃

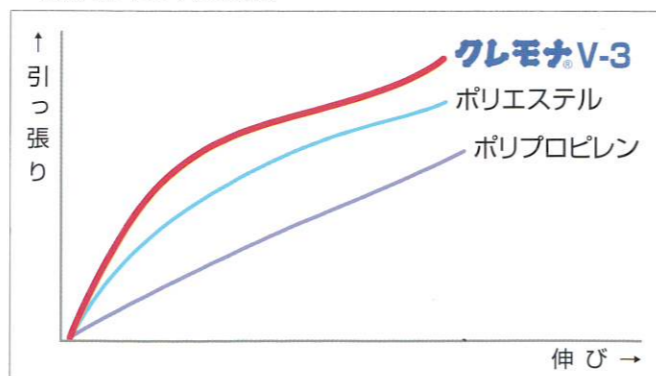
出典：化学繊維ハンドブック 2020年版

4. 可縫性に優れるクレモナ

低荷重時で特に伸びの少ない「ビニロン」は、機械での縫製時に弛み・糸切れが少なく、可縫性に優れています。

* どんなに引っ張り強度が強い素材でも、伸度が大きいと、力のかかる量の製造に使用するの是不適であると考えられます。低荷重時から伸度の低い「ビニロン」は、縫糸に適した素材です。

● 初期モジュラスの比較



5. たたみに馴染みの良いクレモナ

合成繊維でありながら、吸湿性能を持つ「ビニロン」を原料としており、藁床や木質ボードにとりわけ馴染みよく、たたみ床にフィットします。

たたみを縫い上げた後には伸びが少ないために、たたみの形状をきちんと保持し、フォームと糸が擦れて発生する音もほとんどありません。

6. 用途に合わせて選べるクレモナ

縫着用、床用上糸・下糸、建材床用と、用途に合わせ各種銘柄を用意しております。

● 〈クレモナ〉たたみ糸の主要銘柄

		引張強度	定荷重伸度	引掛け強度	糸構成
縫着糸	クレモナV-1	175N(17.9kg)	4.5%	185N(18.9kg)	1180dtex×3
縫着糸	クレモナV-3	225N(23.0kg)	4.0%	235N(24.0kg)	1100dtex×3
床用上糸	クレモナV-10	113N(11.5kg)	4.0%	135N(13.8kg)	590dtex×4
床用下糸	クレモナV-100	145N(14.8kg)	4.5%	175N(17.9kg)	590dtex×5
建材床用	クレモナV-50	110N(11.2kg)	5.5%	120N(12.2kg)	1180dtex×2

* 各定荷重伸度は、縫着糸79N、床用上糸59N、床用下糸79N、建材床用67Nの荷重条件で測定しております。

⚠ 注意 上記数値はたたみ糸製造後の製品検査での数値であり、製品の性能を保証するものではありません。

⚠ 注意 保存中に紫外線や熱の影響で、性能が変化する恐れがあります。

7. 安定した品質でお届けするクレモナ

〈クレモナ〉たたみ糸は、長年にわたりJIS表示工場で安定した品質で供給してきた実績があり、「たたみ糸品質規格委員会」にも加入しております。今後も引き続き安定供給を継続してまいります。

8. 環境の負担の少ないクレモナ

〈クレモナ〉たたみ糸の原料、「ビニロン」は洗濯糊などに使われている生分解性樹脂：ポバールを主原料に出来ています。

「ビニロン」は水素・酸素・炭素から成り立つ繊維で、廃棄の際も完全燃焼により水と二酸化炭素と灰に戻ります。

